

広報ちゅうざん

3月号 平成25年3月14日発行



目次

2ページ

第一回合同研究発表会報告

4ページ

入退院状況

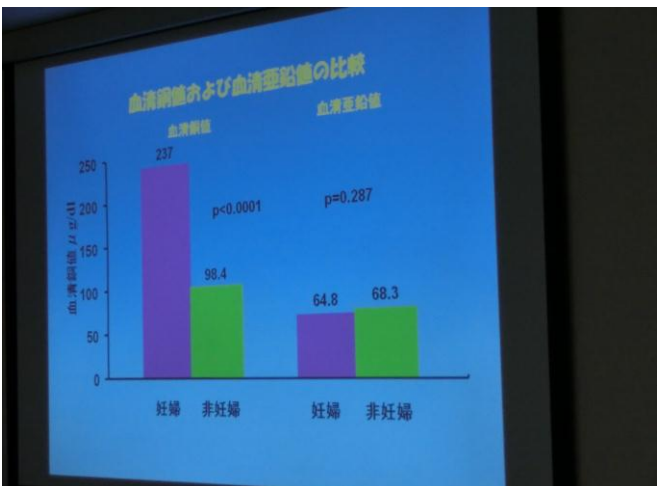
編集…西野

第一回合同研究発表会報告

教育委員

去った二月十七日ちゅうざん病院にて、「早期に在宅療養へつなくチーム医療の提供」というテーマのもと、ちゅうざん病院・宜野湾記念病院・琉球メディカルズ合同の研究発表会が行われました。今回の発表会は初の試みでしたが、お互いの施設で取り組んでいる事や課題等について、意見交換する有意義な発表会でした。

基調講演では宜野湾記念病院、湧上院長による「微量元素の十五年」というテーマのもとお話を頂きました



湧上先生はちゅうざん病院で勤務されていた頃から微量元素について研究されおり今では先生の研究が経管栄養の指標となっており、研究の成果が経管栄養の構成成分の改革の繋がりで、研究発表の意義・発信することの大切さというものを感じました。

全体の研究発表演題数においては十六演題で、当院より七演題の発表がありました。どの演題をとっても素晴らしい発表で、フロアからは活発的な質疑が繰り返されていました。

質疑応答風景



総括 ちゅうざん病院副院長 前原

今回の研究発表を通し、各々のプレゼンテーション能力の向上はもとより、新たに見えてきた課題や問題点について病院全体で取り組み、今回のテーマのとおり、「早期に在宅療養へつなぐチーム医療の提供」を目指し、更なる医療サービス向上へとつながることを期待します。

平成25年1月入退院状況

